

すいたの年輪ネット

これまでの重点目標

- 高齢者の社会参加・生活支援の充実
- 地域での高齢者生活支援の取組推進
- 多世代交流、ICTサポート等
- マンション住民の交流強化



(1)生きがいづくりと健康づくり・介護予防の推進

- ・居場所の工夫
- ・取組み内容の工夫
- ・多世代との交流
- ・住民以外の参画
- ・担い手=団体役員(委員)にこだわらない

(2)地域における支援体制の充実

- ・地域包括支援センターの周知、見せ方

(3)認知症施策の推進

- ・みまもりあいアプリの活用
- ・認知症の理解を深める取組
- ・家族負担の軽減について

(4)生活支援・介護サービスの充実

(5)安心・安全な暮らしの充実

- ・在宅医療について
- ・特殊詐欺被害の防止

地域ケア会議

高齢者個人への支援充実とそれを支える社会基盤の整備を同時に進め、地域包括ケアシステム実現に向けて開催。

地域検討会

多様な住民・団体・専門職等が小学校区単位等で地域課題、高齢者の生活課題を検討し、必要な活動等を創出。

すいたの年輪ネット作業部会

令和7年度はマンション交流会作業部会を開催。すいたの年輪ネット委員で企画・運営を行う。



市民主体型DX推進実行委員会

生活支援コーディネーター
(呼びかけ人)

セーフティネットリンクージ
(事務局)

大阪よどがわ
市民生協

大阪大学
(山川ゼミ)

関西大学
(吉岡ゼミ)

吹田市
高齢福祉室

認知症地域
支援推進員

山田地域包括
支援センター

旭通商店街

認知症カフェ
交流会

済生会
千里病院

ラコルタ
(市民公益活動センター)

NPO法人
COCONI

吹田ホスピス
市民塾

日本総合
研究所

御用聞き
(チキスタイル)

みまもりあい **アプリ** を活用して**認知症当事者**
や家族の孤立・孤独の防止、見守り支援者増を図る。